

主直日誌

4月19日（日） 天候 C

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

非常操舵訓練（講義）、魚体長及び生殖腺調査方法、出港作業（船首）

08時からの課業で、2/O（2等航海士）から、非常操舵訓練及びカツオ生殖腺調査方法の講義を受けました。非常操舵訓練では、航海中に操舵室にて舵を取れなくなってしまった時の対処法を教えてくださいました。舵機室での操作はポンプ側の電磁弁に直接ピンを差し込んで、舵機の操作を行うことが分かりました。実地訓練は次航海に行う予定です。カツオ生殖腺調査方法の説明では、2次航海から始まる漁場調査で行う、実践的な調査方法について学びました。カツオ腹切り方法、生殖腺の見分け方、胃内容物の確認方法を教わりました。得られた結果は、調査機関に送られ貴重なデータとして扱われることが分かりました。調査手順及び記録が、正確でなければいけないと感じました。

12時に神戸を出港しました。出港作業は今航海2度目であり、前回より進んで1年生が船首での作業をしていたと感じました。次航海でも入出港作業を自ら進んで頑張りたいです。各航海毎に目標を決めて頑張りたいです。今航海は残り数日で終わってしまいます。次航海は、先輩方がいなくなります。本科生の質問及び疑問に対して、的確な対応が出来るように私自身この船での学びを深めたいと思います。

2026年4月19日

非常操舵訓練（講義）、魚体長及び生殖腺調査方法、出港作業（船首）

